

リコール等情報

リコール情報 : KLX230S

(2022年4月22日届出)

《印刷用pdfをダウンロード》

リコール届出番号	5146	リコール開始日	令和4年4月22日
不具合の部位(部品名)	制動装置(ブレーキディスク)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	前輪の制動装置において、組立時の部品管理が不十分のため、寸法の異なるブレーキディスクが組付けられているおそれがある。その場合、協定規則第78号の技術的な要件(制動装置試験の基準)に適合せず、安全に減速できないおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、前輪のブレーキディスクを点検し、異品である場合はブレーキディスクを正規品に交換するとともに、ブレーキパッドも交換する。		
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none">・ 使用者:ダイレクトメール等で通知する。・ 自動車特定整備事業者等:日整連発行の機関紙に掲載する。		

型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数
2BK-LX230A	KLX230S	LX230A-P01397 ~ LX230A-P01556 令和3年10月18日～令和4年2月2日	80
(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和3年10月18日～令和4年2月2日	計 80台

〈ご注意〉リコール対象車の車台番号の範囲には対象とならない車両も含まれている場合があります。

改善箇所説明図

リコール等情報対象車両の検索

車台番号から、対象車両に該当しているか
検索できます

検索

改善箇所説明図 KLX230S


改善箇所説明図



前輪の制動装置において、組立時の部品管理が不十分なため、寸法の異なるブレーキディスクが組付けられているおそれがある。その場合、協定規則第78号の技術的な要件(制動装置試験の基準)に適合せず、安全に減速できないおそれがある。

改善の内容

全車両、前輪のブレーキディスクを点検し、異品である場合はブレーキディスクを正規品に交換するとともに、ブレーキパッドも交換する。

注：  は、交換部品を示す。

識別：外観で容易に識別できるため、特別な識別は行わない。

[リコール情報へ戻る](#)